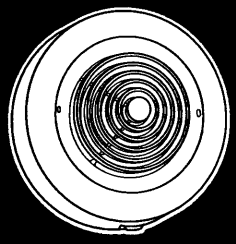
TOSHIBA
Leading Innovation »»»

形　名
VFP-8VYD
TOTO品番
EKK402N1



東芝換気扇 (パイプ用)

取扱説明書

- 本説明書は換気扇の取り付けと関連工事（建設工事）である大工工事、電気工事、配管工事などを区別して説明しています。建設工事は関連する法令、規定に従って法的有資格者による工事が必要となります。流通業者（販売店）を通して換気扇の取り付けを行う場合は、建設工事部分と区別して行ってください。
- このたびは東芝換気扇（パイプ用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 取付説明書を、販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。

もくじ

安全上のご注意　‥1～2
仕　様　‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥2
各部のなまえ　‥‥‥‥‥‥‥‥3
使いかた　‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥4
お手入れのしかた　‥‥‥‥‥‥4
取り付けかた‥‥‥‥‥‥‥‥5～6
修理を依頼される前に　‥‥‥‥7
ご不明な点や修理に関するご相談は‥7

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	"取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容"を示します。
⚠注意	"取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容"を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因になります。
すぐにブレーカーを切って、お買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
●スイッチを入れても羽根が回転しない
●運転中に異常音や振動がする
●回転が遅い、または不規則
●こげ臭いにおいがする

改造禁止

改造はしない
火災・感電・けがの原因になります。

接触禁止

メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付ける
漏電したとき、火災・感電の原因になります。

分解・修理禁止

修理技術者以外の人は、分解、修理（※）をしない
火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。

給気を確実に

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口より、十分給気される配慮をする
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

ブレーカーを切る

お手入れのときは、壁スイッチを切り、分電盤のブレーカーを切る
またぬれた手で操作しない
感電・けがの原因になります。

入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。

アースを接続する

アースは確実に取りつける
故障や漏電したとき、火災・感電の原因になります。アースの取付は販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。

⚠警告

水かけ禁止

電気部品は、水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
感電の原因になります。

交流100V使用

電源は交流100Vを使う
交流100V以外の電源を使うと、火災や感電の原因になります。

⚠注意

確実に取り付ける

電気工事は電気工事士（※）が行う
電気工事士以外の人が工事をすると火災・感電・けがの原因になります。
※電気工事士への依頼はお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

接触禁止

運転中は、羽根の中に指や物を入れない
けがの原因になります。

確実に取り付ける

強度のある場所に確実に取り付ける
落下により、けがをする原因になります。

ブレーカーを切る

長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による火災、感電の原因になります。

炎禁止

炎があたる場所には取り付けない
火災の原因になります。

使用禁止

異常な振動がするときは、使わない
本体・部品の落下により、けがの原因になります。

使用禁止

浴室で使用するときは、浴室内に壁スイッチを設けない
火災・感電の原因になります。

手袋着用

取付け、お手入れのときはゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。

取付注意

本体カバーや部品の取り付けは確実に行う
落下により、けがの原因になります。

仕様

特性　電圧100V							50/60Hz共用
型名	消費電力（W）		風量（m^3/h）		騒音（dB）		質量（Kg）
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFP-8VYD	3.2	3.8	54	58	34.0	37.0	0.7

●消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C 9603の測定方法に準ずる。

●取付場所

		VFP-8VYD
トイレ・洗面所	壁面	○
	天井面	○
浴室	壁面	○
	天井面	○

●適用パイプ
塩化ビニル管（4番管,VP-100,VU-100），
メタルパイプφ100

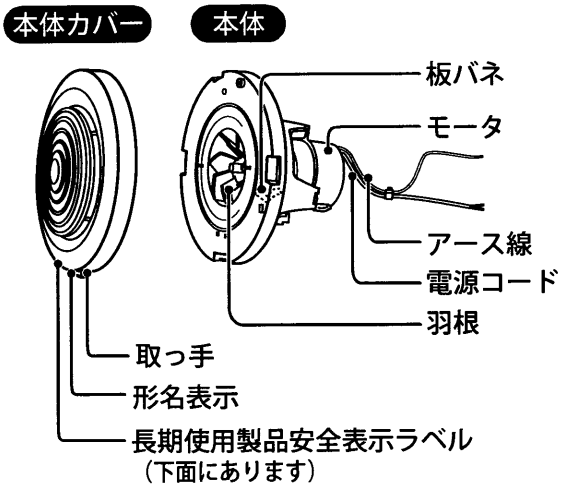
●壁厚寸法
●パイプフードDV-141RUVを使用時は85mm以上
●ベントキャップDV-142C_2を使用時は78mm以上
詳しくはカタログをごらんください

●付属品
テクスねじ2本

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

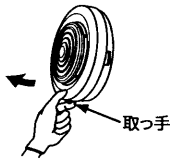
各部のなまえ

VFP-8VYD



本体カバーのはずしかた

取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



別売部品

パイプフード

ベントキャップ

屋外に取り付け風雨の侵入を防ぎます。

詳しくはカタログをごらんください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】○○○○年　【設計上の標準使用期間】　13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

●運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

環境条件	電　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50／60Hz	
	温　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台　所　2 410時間／年　●トイレ　2 614時間／年 ●居　室　2 193時間／年　●浴　室　1 671時間／年	
注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8 760時間／年とする。			

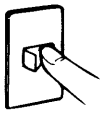
■経年劣化とは

●長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

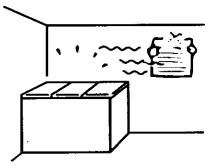
使いかた

壁スイッチで操作します。



お願い

浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後浴室が乾燥するまで換気扇を運転してください。



お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（3ヵ月毎）お手入れしてください。

■お手入れの前に

●壁スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーを切ります。

●手袋をご使用ください。

●台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。

本体カバーのお手入れ

1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

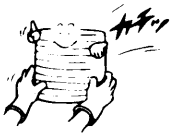
本体のお手入れ

1 ほこりをクリーナーで吸い取ります。

2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

お手入れが終ったら

●本体カバーを取り付けます。
音がカチッとするまで本体に押しつけます。本体カバーを軽く引っぱって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと落下することがあります。



試運転

つぎのように試運転を行ってください

1 壁スイッチ「切」の状態で、分電盤のブレーカーを「入」にします。

2 壁スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

●羽根は回っていますか
●異常な振動、騒音はありませんか

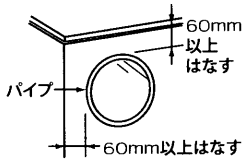
取り付けかた

つぎのことをお守りください

●高温(40℃以上)になる場所、油煙の多い場所、腐触性ガスの発生する場所に取り付けないでください。プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。

●よごれた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。空気取入口を換気扇の反対側の位置に設けてください。

●天井や壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。



●本体カバー・本体を取り付けるときは本体カバーの格子部に力を加えないようにしてください。

●メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。

●アルミフレキダクトには取り付けないでください。
やむを得ず取り付ける場合は、本体の板バネをはずして、本体をテクスねじ2本で固定してください。

※アルミフレキダクトの切断面でコード線を傷つけないように、テープ等で処理してください。
コード線を傷つけると火災・感電の恐れがあります。

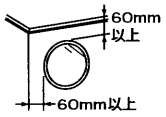
※必ず手袋を着用してください。

※板バネは右図のようにして動かして取りはずしてください。

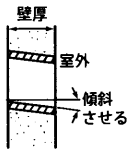
本体を取り付ける前に

壁に取り付けるとき

1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。
パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。



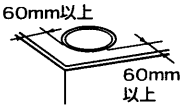
お願い

●シャワーの水が換気扇にかからない場所に取り付けてください。

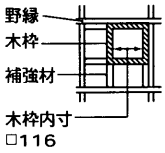
●パイプは天井面や壁面より出さないでください。本体と天井面や壁面にすき間ができると空気漏れの原因となります。

天井に取り付けるとき

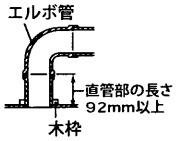
1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



2 木枠をつくり野縁に固定します。



3 天井に穴をあけ、配管工事をします。
パイプが天井面より引っ込まないようにしてください。



4 取っ手を壁側にしないでください。

5 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛けて、手前に引きます。

お願い

●ダクト配管工事は、配管工事業者へ依頼してください。

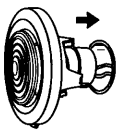
本体の取り付けかた

壁に取り付けるとき

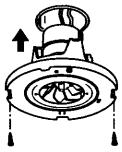
①本体をパイプに取り付けます

1 本体をパイプに差し込みます。

<壁取付>



<天井取付>



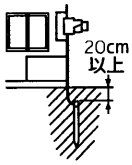
付属のテクスねじ2本で固定します。

お願い

- ●天井取付時は必ずネジで固定してください。
- ●木枠や本体の固定が不十分ですと、振動や騒音などの原因となりますのでご注意ください。

2 アースと電源コードを接続します。
必ずアースを取り付けてください。

■アース棒をご使用のときは地中に20cm以上打ち込み換気扇のアース線へつなぎます。
なお、東芝アース棒
(サービスコードNo.32582009)
を別売りしています。

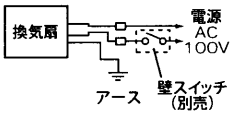


お願い

- ●配管工事、アース設置工事や壁スイッチの取り付けは、必ず電気工事業者へ依頼してください。
- ●ガス管、電話線、避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

配線図

- ●壁スイッチは必ず浴室外に設けてください。



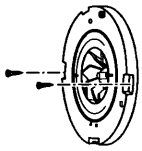
②試運転

1 壁スイッチ「切」の状態で、分電盤のブレーカーを「入」にします。

2 壁スイッチを「入」にし、つぎのことを確認してください。

- ●羽根は回っていますか
- ●異常な振動、騒音はありませんか

■本体が壁面に密着しないときはテクスねじ2本で固定します。
本体と壁面にすきまができると、空気もれの原因となります。



天井に取り付けるとき

②本体カバーを取り付けます

1 音がカチッとするまで本体に押しつけます。
本体カバーを軽く引っぱって、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。
取付が不完全ですと落下することがあります。

③試運転

1 壁スイッチ「切」の状態で、分電盤のブレーカーを「入」にします。

2 壁スイッチを「入」にし、つぎのことを確認してください。

- ●羽根は回っていますか
- ●異常な振動、騒音はありませんか

修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。 パネルが開かない。	●ブレーカーが、切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が、確実に取り付いていますか。 ●羽根が確実に取り付いていますか。

● 上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど 03-5326-5038 (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通信料：有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切り、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	換気扇（パイプ用）
形　名	VFP-8VYD
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　－

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

●スイッチを入れても羽根が回転しない。(風が出ない)
●運転中に異常音や振動がする。
●回転が遅い、または不規則。
●こげ臭い、においがする。

ご使用中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社
〒416-8521　静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

ET99910701-⑤